



Weねっと



和歌山県介護支援専門員協会 西牟婁田辺支部
〒646-0028 田辺市高雄1丁目23-1
(田辺市田辺地域型地域包括支援センター内)

【91号】

令和3年度

7/8号

TEL 0739-26-9906 FAX 0739-25-3994
e-mail hokatu@city.tanabe.lg.jp

新年 あけましておめでとうございます 本年も よろしくお願いたします

会員の皆様のお力になれるよう、本年も取り組んでまいります。

【共催研修会報告】

『訪問看護事業所とケアマネジャーの関わり方～より良い支援を求めて～』

令和3年12月4日(土)ビッグU・多目的ホールにおいて、標記のテーマで訪問看護ステーション連絡協議会と共催で研修を行いました。この訪問看護との交流を兼ねた共催研修は今回で10年目を迎えました。

今回は、訪問看護の利用手順や、緊急時訪問看護加算や特別訪問看護加算、夜間・早朝・深夜加算の算定要件や、一人の利用者に複数の訪問看護事業所が関わる際の加算の方法。特別指示書の発行条件のこと。訪問看護事業所からのリハビリの回数のことや、リハビリは屋外では訓練できないこと。各加算を算定する場合はケアプランへの記載が必要だが、介護保険サービスを利用している方が医療保険扱いの訪問看護を利用する場合にもケアプランに記載してほしいことなど、訪問看護の内容を改めて説明して頂きました。

続いて、事前に募集していたアンケートにQ&A方式で答えて頂き、『ケアマネジャーには、家族や他事業所との連携等をコーディネートしてもらい助かっているの、これからもこの役割は意識してほしい。』ことや、『訪問看護導入に関しても予防的観点を持ってほしい。』ことや、『訪問看護のリハビリ支援導入時に、ある程度のゴール設定を意識してほしい。』などの説明をいただきました。

最後にグループワークによる事例検討で、課題の洗い出しや支援の問題点、今後の見通しについて話し合いを行いました。

介護支援専門員にとって医療連携は必要不可欠であり、訪問看護はそのための大きな力になると思いますので、今後も積極的に関わりを持っていきたいですね。

《インタビュー》

→医療的ケアでの訪問看護の依頼は家族や本人も理解できているが、予防的なケアでの関わりとなると家族や本人も理解できずに利用までの説明が難しいと日々感じています。今後、支援していくにあたり、今回の研修で学んだように予防的ケアの必要性についてもきちんと説明し理解していけるようにしていきたいと思います。日々、支援していく中で訪問看護さんとの関わりは心強く思っています。

(ケアマネ歴11年 女性)

■次回研修のお知らせ(※詳しくは事務局からのお知らせ、もしくは支部ホームページをご覧ください)

定例研修会 自立支援協議会との共催事業

日時: 令和4年2月16日(水) 14:00~16:00

場所: 田辺スポーツパーク 多目的ホール

内容: 事例を通じてディスカッション

※新型コロナウイルス感染状況により、中止あるいは開催方法の変更となる可能性があります。



“西牟婁田辺支部”で

事務連絡

◆Weねっとをはじめとする事務局からの連絡事項は、原則FAXにて行ないます。

その際、以前に送付確認させて頂いた宛先(事業所等)に送信いたしますので、その後は確実にそれぞれの会員のお手元に届くよう事業所内でご配慮をお願いいたします。 ※送付先変更等は随時、お知らせください。

※たくさんの方が会員になっていただくことで、協会の運営基盤が強化され、研修開催や意見の発信をしていく等の活動が支えられています。お近くに、入会されていない介護支援専門員さんがおられましたら、入会の声掛け、よろしくお願いたします。

(令和4年1月13日現在 西牟婁田辺支部会員数186人)